

令和3年度 朝日町予算記者発表



富山県朝日町

令和3年度

朝日町予算の重点・新規事業概要



富山県朝日町

令和3年度 予算規模

(1) 一般会計 72億6,341万7千円 (対前年度伸率△8.1%)
(平成元年度以降 過去12番目の規模)

(2) 特別会計

病院事業会計 39億3,268万3千円 (対前年度伸率△3.7%)

下水道特別会計 7億2,135万5千円 (対前年度伸率△40.8%)

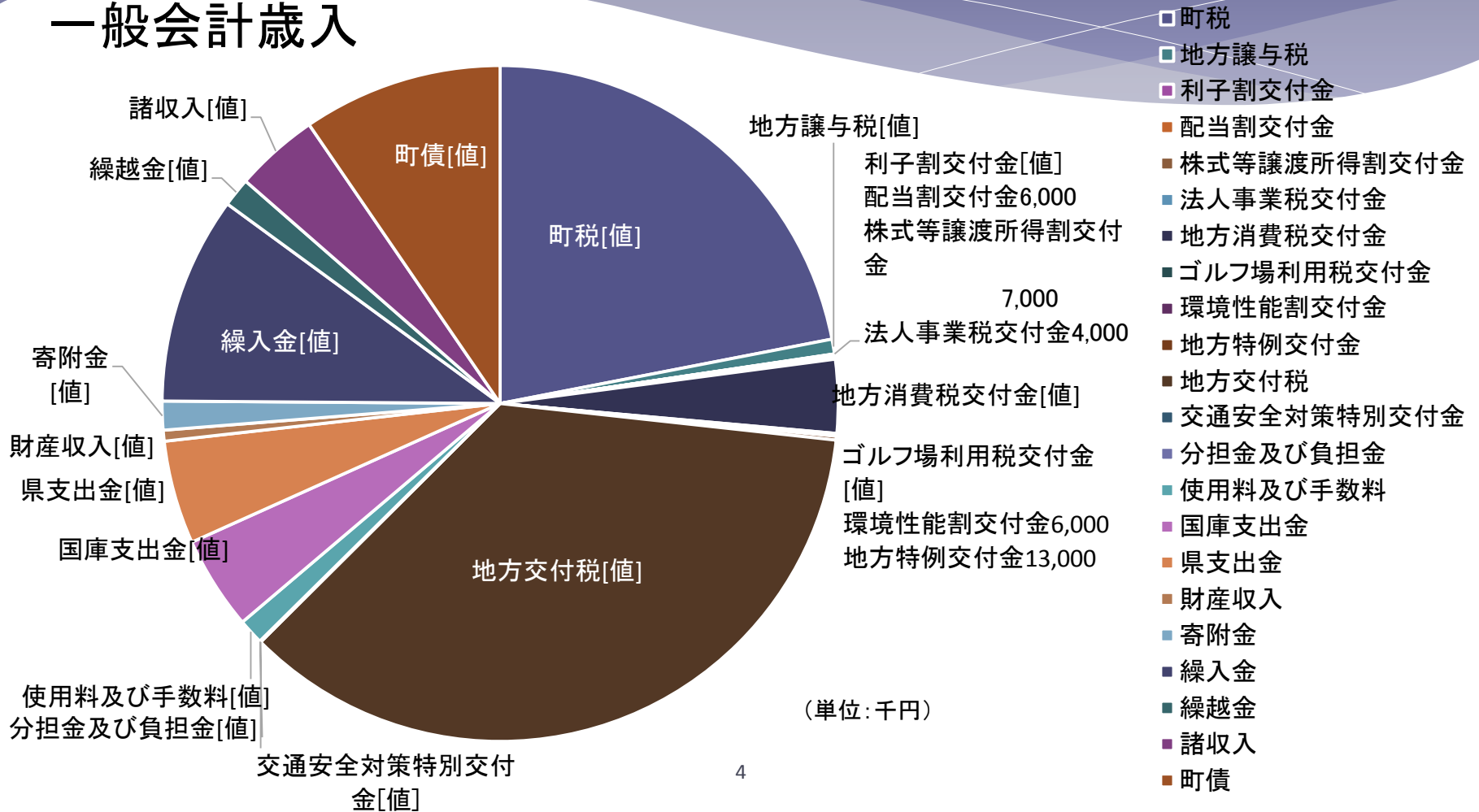
その他〔5〕特別会計 17億4,263万4千円 (対前年度伸率△3.1%)

小計 63億9,667万2千円 (対前年度伸率△9.9%)

合計(1)+(2) 136億6,008万9千円 (対前年度伸率△9.0%)

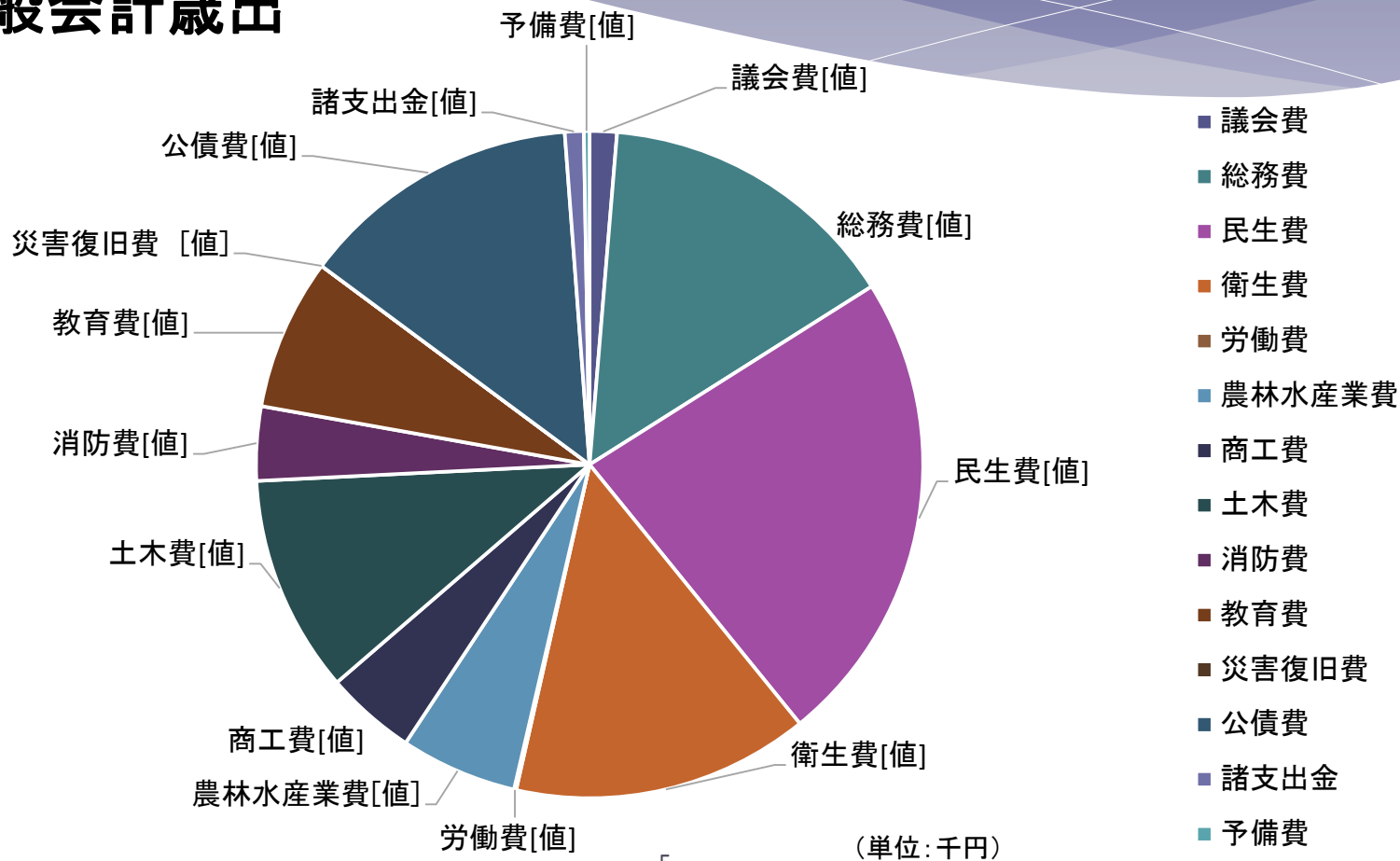
令和3年度 予算規模

一般会計歳入



令和3年度 予算規模

一般会計歳出



子育て・教育 (町の「宝」を守り育てる)

* 子育て支援

(継続) おうちで子育て応援事業

28,690千円

- ・助成対象児童: 生後6月～満3歳の保育所未入所児童
- ・助成対象者: 対象児童の保護者で一定の要件を満たす者
- ・支給額: 生後6月～満2歳の誕生日⇒月額6万円

満2歳の誕生日の翌月～満3歳の誕生日
⇒月額3万円

子育て支援事業 住民・子ども課

(継続) あいのトキめき婚姻・出生祝福事業

7,514千円

次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、
その健全な育成を願い、誕生祝金等を支給する。

あいのトキめき婚姻・出生祝福事業
住民・子ども課

新 小学校給食費全額補助(無償化)

21,065千円

子育て世帯(保護者)のコロナ禍における経済的な負担の軽減を図り、子どもの育てやすい環境を整え、子育て世帯の定住促進を図るため、令和2年度に引き続き実施する。

※中学校給食費全額補助(無償化) 継続
給食費(小学校) 教育委員会事務局



子育て・教育（町の「宝」を守り育てる）

* 学校教育

（拡充）朝日町型小中連携教育推進事業

332千円

・義務教育9年間を見据えた朝日町型小中連携教育をスタートし、町の特色を生かしながら、一貫性・系統性のある教育を展開し、子どもたちのより良い成長を目指す。さらに、令和4年度にスタート予定の保小中12年間の切れ目のない指導を行う朝日町型 保小中一貫教育のガイドラインを作成する。

教育委員会費 他 教育委員会事務局

新 中学校学習者用デジタル教科書導入

1,967千円

・令和2年度には県内初として小学校学習者用デジタル教科書を導入。中学校においても学習者用デジタル教科書を導入し、小・中における切れ目のない学習支援を実施する。

教育振興費 教育委員会事務局



（拡充）ICT教育の推進

8,545千円

・県内ICT教育の先進自治体である当町において、1人1台タブレット端末の利用によるオンライン学習の実施、ICT支援員の確保、Wi-Fiルータの貸し出し、快適なインターネット環境の構築など、さらなるICT教育の推進を図る。

教育振興費 教育委員会事務局

子育て・教育(町の「宝」を守り育てる)

* スポーツ

新 朝日町型部活動コミュニティクラブ
518千円

・中学校部活動(運動部、文化・芸術部)において、学校と地域人材(指導者)が連携・協力して、将来にわたって持続可能な部活動環境の構築、学校の働き方改革の両立と推進を図る。

社会体育事業 教育委員会事務局

* 文化

新 境A遺跡等出土品の移譲
3,034千円

・富山県を代表する第1級の埋蔵文化財である境A遺跡出土品(国重要指定を除く)が35年ぶりに富山県から町に移譲されることに伴い、出土品をまいぶんKANに保存し、企画展やワークショップ、ふるさと教育等に活用する。

文化財管理費 教育委員会事務局

新 不動堂遺跡周辺施設整備構想事業
(なないろKAN、生涯学習館の一部改修)
7,045千円

・境A遺跡等出土品の富山県からの移譲に伴い、なないろKAN等の不動堂周辺施設を美術散策と歴史めぐりゾーンと位置づけ、集客と情報発信を図る。

令和5年春に現在のふるさと美術館をなないろKANに移転し、ふるさと美術館と生涯学習館は、美術品と埋蔵文化財の収蔵庫として利活用する。これに向け、なないろKAN及び生涯学習館の一部を撤去・改修する。

施設管理運営費 教育委員会事務局



健康・福祉(いつまでも元気で笑顔を保つ)

* 健康

(継続)健康増進対策

29,486千円

・各種健診や保健指導の実施により、
疾病の早期発見・早期治療につなげ、
住民の健康増進を図る。

健康診査費 他

保健センター



* 福祉・介護

新 保健・介護一体的事業

1,550千円

・高齢者が抱える多様な健康課題に対し、高齢者の
健康増進を図るとともに、一人ひとりに対しきめ細やかな
保健事業と介護予防を一体的に実施する。

保健・介護一体的事業 健康課

(拡充)緊急通報装置貸与事業

1,155千円

・貸与の対象に、寝たきりや認知症の要援護高齢者が
いる高齢者のみ世帯(登録世帯)を加える。

地域包括ケア推進事業 健康課

新 認知症高齢者等

見守りシール交付事業

161千円

・高齢者等の情報を照会できるQRコードを記載した
シールを介護者等に交付。ひとり歩き高齢者等の
早期発見、保護及び引渡しを図るとともに、介護者等の
精神的負担を軽減し、ひとり歩き高齢者等及び介護者
等の福祉の増進に資する。

地域包括ケア推進事業 健康課

産業振興(町の活力を生み出す)

* 農林水産業

新 スマート農業研修事業

1, 173千円

・あさひ農学舎におけるスマート農業研修として、カメラ付きドローン等を導入し、農地や作物に関するデータを取得及び分析に活用することで、農業研修生の農地や作物に関するマネジメントの質の向上を図る。

研修宿泊施設管理運営費 農林水産課

新 あさひDEお試し就農事業

174千円

・町外の就農希望者を対象に、町内の農家において就農体験を行い、自らの農業への適性等を確認できる機会を支援することで、町内農家への就農等を促進し、新規就農者の確保を図る。

地域おこし協力隊・企業人事業 農林水産課

新 日本の森・滝・渚全国協議会 総会

330千円

・魅力ある自然環境資源を効果的に活用し、地域相互の連携により情報の集積を図り、地域の活性化や知名度向上に取り組む。(令和3年度朝日町で開催)

8月23日(月)~24日(火)

あさひコミュニティホール アゼリア他にて 開催予定
水産業振興費 農林水産課

* 企業立地

(継続)企業立地奨励事業

12, 479千円

・新たに工場を新規立地した企業に対して、投下資本額(土地、建物、設備)の10%を補助する。草野工業団地第2期用地に立地した(株)D-Factoryに対して交付。

企業立地奨励事業 商工観光課

観光・交流(地域の魅力を高める)

* 観光

(拡充)舟川桜並木周辺活性化事業

20,703千円

・土日の車での来訪者に対して、サンリーナ・病院に臨時駐車場を設け、直行のシャトルバスを運行する。
また、「春の四重奏」の景観創出支援として、地元農家や農事組合法人に対しチューリップ、菜の花の植栽や、舟川新桜並木保存会への通年での桜並木管理に対する支援を行う。

舟川桜並木周辺活性化事業 商工観光課



* 交流

(継続)地域おこし協力隊・

地域おこし企業人事業

45,900千円

・都市地域から人材を誘致し、生活の拠点を移した者を、町が「地域おこし協力隊員」として任用を行う。

(実施概要)

■隊員数 R2予算 19名(継続15名、新規4名)

R3予算 11名(継続 8名、新規3名)

地域おこし協力隊・企業人事業 企画振興課

(継続)第38回全国ビーチボール競技大会

2,103千円

・第28回翡翠カップビーチボール全国大会と
第6回全国学生ビーチボール交流大会は中止

社会体育事業 教育委員会事務局

定住（町の良さを理解し愛される風土をつくる）

* 中心市街地

（継続）街路事業 60,000千円

・人と車の安全かつ快適な交通を確保するとともに、
緑豊かな魅力あるまちづくりを形成する目的から、
都市の骨格となる都市計画道路の整備を推進する。

都市計画事業 建設課

* 移住・定住

新 空家等対策計画策定

1,054千円

・平成28年度に策定した第1期計画（平成29年度から
5年間）を改定し、第2期計画（令和4年度から5年間）を
策定する。

移住定住推進事業 企画振興課

（継続）地域おこし協力隊退任後応援事業

・起業支援事業

5,000千円

・地域おこし協力隊退任後、引き続き朝日町に居住する
場合、当面の生活支援金として補助金を支給する。また
町内で起業する隊員に対し、その経費の一部を支援し、
朝日町への定住及び町の活性化を図る。

地域おこし協力隊・企業人事業 企画振興課

新 町営住宅改修実施設計業務

7,480千円

・「朝日町営住宅長寿命化計画」の改定を行い、新たな
計画に基づき事業の進捗を図り、快適で安全・安心して
暮らせる住環境を提供する。

住宅管理費 建設課

安心・安全 (町民のくらし・生命を守る)

* 防災

新 防災ハンドブック更新

858千円

・平成26年度に配付。気象状況の変化、避難情報の伝達方法の変更、朝日町における避難所の再編、各種ハザードマップの更新等、さまざまな変遷を経ていることから、最新の情報を盛り込んだ『防災ハンドブック』を改めて作成し、全戸配付する。

安全安心なまちづくり事業 総務政策課

(拡充) 防災情報連携

(防災情報伝達アプリ、SNS連携)

1,953千円

・令和2年度にデジタル防災行政無線設備整備が完了。防災情報自動配信システムのワンオペレーション化により、さらなる効率的な情報発信を実施する。スマートフォンでの利用が可能な防災情報伝達アプリやFacebook等への配信を追加。

安全安心なまちづくり事業 総務政策課

* 防犯・交通安全

(継続) 高齢者運転免許証

自主返納支援事業

1,350千円

・高齢者への安全対策の一つとして高齢者運転免許証自主返納支援事業を行う。(運転経歴証明書交付手数料支援は廃止。)

交通安全事業 総務政策課

(継続) 耐雪型侵入防止柵整備事業

35,331千円

・鳥獣からの被害防止効果を高めるため、耐雪型侵入防止柵の設置、維持管理などの防御面と、捕獲活動による個体数の減少対策への支援と両面に取り組む。

有害鳥獣対策事業 農林水産課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 都市計画

(継続) 泊駅南土地区画整理事業

68,750千円

・あいの風とやま鉄道から国道8号までの周辺における耕作放棄地の解消や土地の利活用を図るため、組合施行による泊駅南土地区画整理事業を支援する。

都市計画事業 建設課

(継続) 立地適正化計画策定

泊駅南公園整備検討業務

9,702千円

・立地適正化計画を策定し、居住誘導区域・都市機能誘導区域を設定することで緩やかな線引きを行い、都市のコンパクト化を図る。

また、泊駅南土地区画整理事業区域内において公園を計画するための整備構想を検討する。

都市計画管理事業 建設課

* 道路・交通

(継続) あさひまちバス運行事業

36,437千円

公共バス運行事業

企画振興課



新 橋梁定期点検

10,000千円

・通行の安全を確保するため、橋梁の点検などを行う。
(5年に1度実施)

道路橋梁維持管理費 建設課

生活基盤(心地よい暮らしを支える)

* 環境衛生

新 特定空家等除却代執行事業

3, 887千円

・「特定空家等」の所有者等に対し、行政代執行による除却(解体)を実施し、防災、防犯、衛生、景観等の町民の生活環境を保全し、安全に安心して暮らせるまちづくりを推進する。

環境衛生事業 住民・子ども課

* 情報共有、町民参加

(継続)朝日町再生事業

121千円

・町民参加の意見交換の場を設け、コロナ禍が長期化することにより、町の人・経済・社会に及ぼす影響から必要となる対応・対策を考える。

企画費 企画振興課

* 行財政運営、広域行政

新 庁内プリンタ再配備事業

10, 743千円

・印刷機(プリンタ、コピー機)の機種、配置を見直し、業務の効率化及び経費削減につなげる。

OA化推進費 総務政策課

(拡充)職員研修(オンライン研修の導入)

354千円

・オンラインで受講できる研修を採用し、職員の感染防止対策とともに費用負担の軽減を図る。

人事管理費 総務政策課

(拡充)新川広域圏事務組合分担金

199, 533千円

・東部斎場の火葬設備及び建屋の補修に係る分担金の増額

広域行政費 企画振興課